使用上の注意
ＧＳナット付きハンガー

品　　番	ネジ部材質	ナットケース材質	ナット材質	適応ビット	最大引張強度Ｎ(kgf)
ＡＬＣハンガー 6．3×43Ｎ ステンめっき	鉄ステンめっき	鉄ステンめっき	鉄三価ホワイト	十字ビット Ｎｏ.3	1,357(138)
ＡＬＣハンガー 6．3×73Ｎ ステンめっき	鉄ステンめっき	鉄ステンめっき	鉄三価ホワイト	十字ビット Ｎｏ.3	2,157(220)
ＡＬＣハンガー 6．3×88Ｎ ステンめっき	鉄ステンめっき	鉄ステンめっき	鉄三価ホワイト	十字ビット Ｎｏ.3	2,685(273)
ＡＬＣハンガー 6．3×118Ｎ ステンめっき	鉄ステンめっき	鉄ステンめっき	鉄三価ホワイト	十字ビット Ｎｏ.3	3,100(316)
コンクリートハンガー 6．2×39Ｎ	鉄シルバーコーティング	鉄三価ホワイト	鉄三価ホワイト	十字ビット Ｎｏ.3	3,923(400)
チャンネルハンガー 5．0×23Ｎ	鉄三価ホワイト	鉄三価ホワイト	鉄三価ホワイト	十字ビット Ｎｏ.2	1.6t−3,825(390) 2.3t−3,923(400) 3.2t−3,923(400)
ウッドハンガー 4．5×38Ｎ	鉄三価ホワイト	鉄三価ホワイト	鉄三価ホワイト	十字ビット Ｎｏ.2	2,452(250)

ユニクロメッキの製品は、順次三価ホワイトに変更します。

※ＡＬＣハンガーは、合板等木質材等にも使用可能で概ね１．５倍の引張強度が得られます。

推力　ＡＬＣパネル(ＡＬＣ板)の場合：５kgf～１０kgf　コンクリートの場合：１０kgf～２０kgf
鉄下地の場合：２０kgf～２５kgf　木下地の場合：１０kgf～２０kgf
但し、工具に過分な推力を加えると、回転にブレーキを掛け穴開け・ネジ立ての能率低下を招きます。

推奨回転数　ＡＬＣハンガー毎分500回転以下　コンクリートハンガー毎分1,300～1,700回転
チャンネルハンガー毎分2,500回転以下　ウッドハンガー毎分500回転以下

推奨工具　(回転専用のスクリュードライバーです。下記は2020.03現在を基にしています。)

コードレスドライバドリル
ＨＩＫＯＫＩ(旧日立工機)
ＤＳ１８ＤＢＬ２
１８Ｖ
０～１，８００回転

充電式ドライバドリル
マキタ
ＤＦ４８４Ｄ
１８Ｖ
０～２，０００回転

テクス用ドライバ
ＨＩＫＯＫＩ(旧日立工機)
Ｗ８Ｖ
１００Ｖ
７００～１，７００回転

ⓘＡＬＣパネル用はＡＬＣパネルの劣化の具合により、引張強度低下又は使用できない場合があります。
ⓘ安全率は最大引張強度を基に4.0を目安にして下さい。(施工状態で最大引張強度には差が生じますので十分考慮して下さい。)
ⓘ各々のネジは締め過ぎると著しく引張強度の低下やトラブルの原因となります。
ⓘ特別付属ビット適応側及び適応ビットを必ず使用して下さい。
ⓘ木下地の場合木質、部位、樹齢、水分含有率、ねじ込み深さにより強度が異なりますので考慮して使用して下さい。
ⓘ締結下地に対し直角にねじ込み、曲げ方向の荷重が掛からない状態で接続して下さい。
ⓘ推奨工具を使用せず下穴を別工具で穴開け加工しての締結では、記載の最大引張強度は得られません。

イイファス株式会社／株式会社シグテックファスナー
詳しい情報はこちらから　http://www.iifas.jp　Email:sales@iifas.jp